

社会福祉法人ぶるーむ
令和4年度事業報告書

令和4年度は、前年度に引き続き、利用者とその家族、ぶるーむのスタッフ全員の安心・安全を第一に新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら、各事業所の行事・交流・余暇等の活動を収束状況を見据えながら、色々な方法で取り組んでまいりました。ぶるーむの風診療所では、発熱外来、PCR検査やワクチン接種などを行い、法人の利用者、スタッフ、その家族や地域の方々の健康や行動に貢献してきました。また「ぶるーむカフェ」、子ども食堂「ぶるーむクラブ」、まちの保健室「風らっとルーム」、「笑福祭」も感染対策をしながら開催することができました。「生活介護オレンジ」では、ご利用が定員一杯となり、ご希望に添った利用ができなくなった事から10月より新たにぶるーむの風内に「生活介護オレンジの風」を開設し、定員に余裕を持たせることができました。

1. 施設所在地

ぶるーむの森

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

児童発達支援 ひだまりっこピーチ

〒277-0084 千葉県柏市新柏3-3-8石塚ビル1階

共同生活援助 風の木

〒277-0921 千葉県柏市大津ヶ丘1-43-7

地域生活支援拠点 ぶるーむの風

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

ぶるーむの風診療所

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

2. 各事業所テーマ

児童発達支援 ひだまりっこ	年少～年長の3学年の就学前の児童の自立心を育てることができるよう、親子分離とマンツーマンの体制により、一人ひとりに合わせたからだづくり・身辺自立など様々な療育プログラムを行います。コロナの収束をみながら、遠足を目標にした活動、地域交流、スタッフ育成、リトミック等に取り組みます。
児童発達支援 ひだまりっこα	就学前の医療的ケアの必要な方や重い障がいを持った子どもたちが安心して通い、成長できる場所として、一人ひとりに合わせた医療、療育、家族看護の3つが揃った信頼される事業所を目指します。15時まで療育を延長し就労する保護者を応援します。ひだまりっこと一緒に活動してST、PT、音楽療法を取り入れます。
児童発達支援 ひだまりっこ ピーチ	「異年齢の集まりだからこそ芽生える心」 0歳から3歳まで…ミルクを飲んでいる子から先生と会話できる子まで… 異年齢の様々な個性の集まりです。年少の子は年長の子に憧れ慕い、年長の子は年少の子を思いやり可愛がり、家族と離れた時間に育まれるそんな心を大切にしていきます。
放課後デイサービス ひだまりα	医療的ケアの必要な方や重い障がいを持った方を対象に、一人ひとりにあった遊びの提供、人との関わりを大切に、子ども達がそれぞれの楽しみ方で過ごせ、保護者の方々も安心して通わせることができる場所を目指します。そして個々の日常生活や社会生活をより豊かに送れるように様々な支援を行います。

放課後デイサービス ひだまり	小学1年生から高校3年生まで様々な学校の幅広い年齢の子ども達が一緒に過ごし、遊ぶ中で社会性を育てます。また保護者にお迎えに来ていただくことで、放課後の時間を長時間有意義に過ごすことができ、季節毎の企画やイベントを通じて、日常生活や社会生活をより豊かに送るための様々なスキルを育みます。そして家では見られない姿を見ていただき、その日の様子をお伝えするなどご家族とのコミュニケーションを大切にしています。
生活介護 オレンジ	高校卒業後の18歳以上の方の生活の場として、それぞれの身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。また製菓や製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。そしてご家族の自由参観を定期開催していきます。
生活介護 オレンジの風	一律に同じ活動を行うのではなく、それぞれの利用者の身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。 製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献に繋がります。
居宅支援 アライブ	ご家族に信頼していただける事業所を目指し、24時間365日、医療的ケアに対応できるヘルパー派遣事業所として、ご家族に寄り添い、他事業所と連携し安全で細やかなケアの提供をしていきます。また休日・夜間の緊急時に相談支援専門員と共に可能な限り訪問し対応します。研修会を通じて、スタッフのスキルアップや新しい情報の収集を図り、ケアに生かしていきます。
ぶるーむの風 相談室	柏市地域生活支援拠点として、南部地域の福祉ネットワークを担当。24時間365日、コロナ禍における緊急案件等への迅速かつ幅広い対象者への相談支援を行える体制を整えています。また柏市医療的ケア児・者連絡会の事務局運営を通じて、柏市内の支援体制の課題の分析と構築・提言を担います。
共同生活援助 風の木	外部サービス利用型によるサービス提供の知的障がい者グループホーム 様々な障がいをお持ちの一人ひとりが、その方らしく過ごせる暮らしの場で、いつも賑やかで騒がしい日常の中にも温かな雰囲気が漂っています。ご利用者が中高年期を迎えつつあり、健康面での細やかな配慮に注力していきます。
共同生活援助 ぶるーむハウス	医療的ケアにも対応できる重度心身障がい者が暮らすグループホーム ①ご利用者と個人契約した重度訪問介護ヘルパーによる生活支援により、個々の利用者に寄り添い、利用者一人ひとりがその方らしく生活できる場所です。 ②「かけがえのない一口のため」に一人ひとりのご利用者に合わせたおいしく楽しく安心安全な食事の提供と食事の介助に取り組んでいます。 ③個々のご利用者のペースでゆっくりとした時間を過ごしていただきます。 ④ぶるーむの風診療所と連携した、ご利用者の健康管理が特色です。 ⑤リフト、ストレッチャーや機械浴槽など支援者の身体的負担を軽減できる環境を整えています。
ぶるーむの風 診療所	「まちのかかりつけ医」として子供から大人まで、ご家族みんなの健康を支えます。 小児神経および発達障害の専門医として発達障がい専門外来日を設けています。 診療科目：小児科・発達外来、内科、予防接種、乳児健診など コロナ禍における発熱外来、PCR検査、ワクチン接種など地域の感染予防対策の一翼を担っています。

3. 主な取組み

<p>児童発達支援 ひだまりっこ</p>	<p>○地域交流 保育園交流会中止×コロナの影響が大きく、実施できませんでした。</p> <p>○スタッフ同士の情報共有、スタッフ育成 ・日々利用者さまを担当するスタッフが違っても、継続した支援ができるように、ミーティングや引き継ぎ書にて、情報共有しています。</p> <p>○リトミック ・3月卒園児中心に音楽発表会を実施。</p> <p>○コロナ対応（活動再開にむけて） ・市川動物園遠足10月実施。柏の葉公園遠足3月実施 ・オペラ座での会食再開。 ・卒園式は、卒園家族人数制限なし。ピーチスタッフ参列可能。 ・活動部屋分散、人数分散。活動前、活動後の消毒、掃除点検表は前年度継続。順次緩和。 ・近隣公園でのランチ、外出など再開。（小金原交通公園、廣幡神社）</p> <p>○ことばのそうだしつ ・言語聴覚士2名体制になり2ヶ月に1時間のペースで、特別支援（ST個別）実施可能。</p>
<p>児童発達支援 ひだまりっこα</p>	<p>○保護者の就労・レスパイト等による家族支援として、9時から15時まで活動時間を延長。</p> <p>○からだへの取り組み 作業療法士による個別PTを継続して実施。</p> <p>○医療やケアに対する勉強会 救急救命講習開催。ひだまりっこαの勉強会にお互いに参加し理解を深めた。 また発達障害や摂食に関する研修会に参加。</p>
<p>児童発達支援 ひだまりっこ ピーチ</p>	<p>○リトミック・楽器遊び</p> <p>○徒歩でお散歩（マンツーマンでピーチ裏の公園）</p> <p>○地域交流（新柏駅・郵便局・交番他）</p> <p>○卒園生のお父さんを招いた交流会</p>
<p>放課後デイサービス ひだまり</p>	<p>新規利用者様の契約…一年生の受け入れをしたことで、利用者様同士の新たな関係や遊びができるようになった。</p> <p>感染対策…消毒の簡素化、マスクは嫌がる子にはさせない、昼食時に無理に黙食にしない。</p> <p>2階訓練室の活用…身体を使った遊びなど、大きな動きのある遊びを室内で提供ができた。</p> <p>調理・会食の活動…クリスマスケーキ会食をコミュニティースペースにて実施できた。</p> <p>保護者会・保護者研修会…研修会は来訪とZOOMで実施。保護者会は、来訪のみで実施。</p> <p>花火大会…ご寄付により実施することができた。</p> <p>その他…ボランティアさんの受け入れをすることができた。リトミックや音楽あそびなどの新しい遊びを取り入れ実施することができた。カフェを利用できた。</p> <p>避難訓練等防災に関する活動の実施ができた。</p>
<p>放課後デイサービス ひだまりα</p>	<p>・長期休業の最終週に行っていた昼食の調理活動を再開。</p> <p>・ピアノ演奏によるリトミック。音楽遊び。ミニプール。</p> <p>・ご家族参加の、盆踊り&花火大会の実施。</p> <p>・「性」のことをテーマにした、保護者向け研修会の実施。</p> <p>・対面のみ保護者会（座談会形式）の実施。</p> <p>・災害用伝言ダイヤルの録音の練習はほぼ毎月行った。</p>

生活介護オレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、感染予防対策を講じながらの活動となった。外出活動は基本自粛。3名の成人式は予定通り無事に執り行った。新型コロナ感染者数が急増し、活動を短期間休止せざるを得ない状況になったが、年間を通して混乱なく活動を継続することができた。 ・年度途中に、生活介護二事業所体制となり、主に管理体制の合理化を図った。 ・保護者会に代わり、定期的にご家族の自由参観を実施し、日々の活動状況を直接見てご理解していただく良い機会となった。 ・スタッフに対しては、月例ミーティングにて定期的に研修（主に介助に関する）を実施した。
生活介護 オレンジの風	<ul style="list-style-type: none"> ・10/1より法人内2カ所目の生活介護としてスタートしました。ご契約者21名全員車いすご利用で内17名は医療的ケアが必要な方々です。 ・令和3年度に引き続き、感染予防対策に沿って活動やミーティング等を行いました。4月に2名の入所式と1月には3名の成人を祝う会を行い、3月新たに1名医ケア班に入所されました。 ・スタッフのスキルアップとしてトランスやリフト体験等、様々な勉強会を行いました。 ・新たな製品作りや他利用者との仲間意識を深める目的で、全員でお誕生日カード作成に取り組みました。 ・毎月、時節柄に合わせた壁面装飾も全員で取り組み、常に明るく華やかな活動室でした。 ・暗幕が用意でき、新たにスヌーズレンの活動も出来る様になりました。
居宅支援アライブ	<p>新規契約 5件 （保留中1件） … 医療ケアあり2件</p> <p>ヘルパー獲得について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録ヘルパー2名増員 在宅ケアに対応。 <p>事業対象者の追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月より精神障がいのかたも対象者とする事とした。
ぶる一むの風 相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・新規の計画相談の依頼について、断ることなく応じている。 ・委託相談の増加についても全体で協力して対応するなど、業務の分担を図った。またその事により今まで関わる事の無かった範囲の支援についても経験する事が出来、相談員のスキルアップになった。 ・ぶる一むが企画した研修については、柏市全体の事業所を対象としたため、参加人数から見れば有意義なものとなったが、南部地区の相談員の参加は少なかった。柏市でのセルフプランの増加からも伺えるように、相談員の計画相談への意識低下が見られる。地域の相談支援専門員との信頼関係構築や協働が必要になっている。
共同生活援助 風の木	<ul style="list-style-type: none"> ・法人主催「知的障害者高齢期について」 外部ヘルパー含め、風の木で働く全従業員に周知。 ・ヘルパー合同ミーティングでは、「虐待について」「リスク管理について」「自傷行為について」の研修を実施。 ・突発的な日中の支援を世話人、ヘルパーさんの勤務時間の調整を行い出来る限り対応した。 ・土曜日の開所については未実施。
共同生活援助 ぶる一むハウス	<ol style="list-style-type: none"> 1) ヘルパー不足の解消について 2) 専門性を高められるような取り組み 3) ぶる一むの風診療所との連携 4) 感染対策 5) 災害及び緊急時対策 6) ぶる一むハウスの様子についての発信

短期入所 ぶる一むハウス	1) 医療的ケアのある方、てんかん発作などある方への介護職の対応強化について 2) 多動や危険認知の乏しい方等の受け入れについての検討 3) 感染対策 4) 日中・土日祝日の開所・送迎について 5) 必要物品の購入 6) ぶる一むの風診療所との連携 7) 災害対策 8) 成長や加齢に伴う、ハウスでの過ごし方や支援方法の再検討について 9) 医療的ケア実施依頼書・緊急時対応依頼書のある方の再面談について 10) 地域拠点としての役割
ぶる一むの風 診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・第6～8波において発熱外来での対応を行い、この1年で推計1000人前後の陽性者の診療を行ってきた。 ・発達外来や乳幼児定期予防接種の新規予約も堅調で、発熱外来と併せ、診療所全体として前年度を上回る診療件数と実績を得た。 ・これまでの健診業務は継続した ・新たなこととして、ふらっとルームとのコラボで豊小の教員向けの講話とグループセッションを行ったり、柏市教委の事業で通常学校における医ケア児の医師巡回などに取り組んだ。

4. 利用実績

事業所名	開所日 数(日)	1日平均(人)			利用者人数(人) 月平均			延利用人数(人) 月平均		
		04年 度	定 員	04年 度	前年 比	03年 度	04年 度	前年 比	03年 度	04年 度
児童発達支援 ひだまりっこ	269	10	8.9	99%	27	30	110%	206	199	97%
児童発達支援 ひだまりっこα	225	5	4.0	117%	14	12	87%	65	74	114%
児童発達支援 ひだまりっこP	227	10	7.1	89%	24	22	93%	149	134	90%
放課後ケア付・びすひだまり	278	10	6.9	96%	41	43	105%	167	160	96%
放課後ケア付・びすひだまりα	230	6	6.4	89%	35	34	96%	136	123	90%
生活介護 オレンジ	278	20	20.4	118%	36	29	134%	592	472	115%
生活介護 オレンジの風	134	20	9.5		—	19		—	212	
日中一時支援 くり一む	—	—	—	—	15	14	93%	50	41	82%
居宅支援 アライブ	—	—	—	—	48	45	94%	351	316	90%
ぶる一むの風相談室	—	—	—	—	117	118	101%	—	—	—
共同生活援助風の木	—	—	—	—	6	6	100%	152	152	100%
共同生活援助ぶる一むハウス	—	—	—	—	7	7	100%	172	168	98%
短期入所ぶる一むハウス	—	—	—	—	15	24	160%	43	64	149%
合 計	—	81	60.1	111%	385	403	105%	2083	2115	102%

5. 主な行事实績

	法人	ひだまりっこ	ひだまりっこ アルファ	ひだまりっこ ピーチ	ひだまり ひだまりα	オレンジ
4月	笑福祭	入園・進級行事(手型・足型)	入園・進級行事(手型・足型) 個別支援計画	感覚遊び(新聞紙・泡等)・保護者会	おやつ作り・お花見・ストラックアウト・母の日制作	調理・レク・自由参観・個別面談・避難訓練
5月	理事会	徒歩遠足・公園遊び・保護者向け研修会	徒歩遠足・公園遊び・保護者向け研修会	戸外遊び・感覚遊び(ボールプール) 保護者会	体を動かして遊ぶ・お買い物ごっこ・大玉パレー	調理・レク・デリバリー・避難訓練
6月	評議員会	レク遊び・個別面談	レク遊び	光遊び・スヌーズレン・個別面談	公園遊び・パン屋さんごっこ・父の日調理・ジャガイモ収穫	調理・レク・デリバリー・自由参観
7月		水あそび調理(ゼリー)	水あそび調理(ゼリー)	水遊び・保護者会(親子でリトミック)	七夕・感覚遊び・リトミック	調理・レク・デリバリー・避難訓練
8月		水あそびかき氷	水あそびかき氷	水遊び・ひだまりっこ体操	夏祭り・水遊び・借り物の競争・調理活動・花火大会	調理・レク・デリバリー・自由参観
9月		感覚あそび	感覚あそび 個別面談(モニタリング)	感覚遊び(マット・布)・保護者交流会(ピーチフェスタ)	輪投げ・敬老の日制作・リトミック・公園遊び	調理・レク・デリバリー・避難訓練
10月		ひだまりっこ笑福祭・ハロウィン	笑福祭・市川動物園遠足・ハロウィン	戸外遊び ハロウィンごっこ	運動会ごっこ・ハロウィン・パネルシアター・後期個別面談	調理・レク・デリバリー・自由参観 避難訓練
11月		お芋掘り・音楽あそび・劇あそび・野菜ハコ・勤労感謝、個別面談	お芋掘り・音楽あそび・劇あそび・野菜ハコ・勤労感謝	絵具遊び 地域交流	避難訓練・ストラックアウト・勤労感謝の日制作・大玉パレー・実地指導	調理・レク・デリバリー
12月		クリスマスケーキ会食・クリスマス制作・年賀状制作・大掃除	クリスマスケーキ会食・クリスマス制作・年賀状制作・大掃除	クリスマス製作・合奏・保護者会(音楽療法体験)	年賀状制作・ケーキ会食・調理活動・サンタクロース・ダンス・保護者研修会	調理・レク・デリバリー・自由参観 避難訓練
1月		入園・進級行事(手型・足型)	初詣・書初め・ごっこ遊び	かきぞめ・ブラッシング	調理活動・書初め・お正月遊び・保護者会	成人式・書初め・調理・レク・デリバリー
2月	理事会	徒歩遠足・公園遊び・保護者向け研修会	個別面談・散歩・調理(バレンタイン)	ごっこ遊び・おひなさま製作・保護者会	節分・バレンタイン・避難訓練・新規ご利用者見学	調理・レク・デリバリー・自由参観 避難訓練
3月	評議員会	レク遊び・個別面談	卒園式	ひだまりっこに遊びに行こう!卒園・進級を祝う会	ひな祭り・ホワイトデー・卒業を祝う会	調理・レク・デリバリー・避難訓練

6. 研修事業

講座名	実施月日	受講人数
喀痰吸引等研修(第3号)	6月24・25日	10名
移動介護従業者養成研修	10月22・23日	9名
高齢障がい者の支援について	10月30日	34名

7. 職員講習会・研修

講座名	実施月	受講人数
救急救命法講習	6月 4・30日	20名
採用職員研修	7月 10日	10名
虐待防止研修	3月	全職員

8. 子ども食堂「ぶるーむクラブ」

	年間開催回数	延家族数	延利用者人数	ボランティア人数	合計人数
食事提供	12回	120組	343名	170名	513名
食材配布	12回	144組	553名	53名	606名

9. 風らっとるーむ(まちの保健室)

	年間開催回数	延参加人数
おや親カフェ(不登校・引きこもり当事者とご家族)	12回	143名
育カフェ(子育て中のご家族)	12回	83名
がんカフェ(がん患者とご家族)	12回	76名

10. 催事

笑福祭	4月 23日	来場者 419名
-----	--------	----------

11. 会議体

定例会議

部門長ミーティング	毎月	部門長
部門ミーティング	毎月	各部門内事業所管理者
リスク・マネジメント委員会	隔月	各事業所管理者(虐待防止委員会併催)
スタッフミーティング	毎月	ひだまりっこ・ひだまりっこα・ピーチ ひだまり・ひだまりα・オレンジ
ヘルパーミーティング	毎月	アライブ

監査・役員会議

監事監査	5月
理事会	5月・2月
評議員会	6月・3月

1 2. 広報活動

ぶるーむホームページ更新	URL http://bloom.or.jp/
広報誌「ぶるーむ通信」	年3回発行（4・8・1月）
児童発達支援・放課後デイサービス	事業所評価アンケート&自己評価表の公開
地域の庭 公開	柏市カシニワ制度

1 3. 助成金・寄贈品

助成事業	助成内容
イオン柏店幸せの黄色いレシートキャンペーン	活動用品（オレンジ）
柏子ども未来基金	こどもの居場所活動助成金（ぶるーむクラブ）
カシニワ活動助成	地域の庭の維持・整備活動費
JKA（競輪・オート）補助事業	送迎用車両（日産キャラバン）
日本財団（競艇）助成事業	送迎用車両（日産セレナ）
芳心会助成金	相談車両及び非常用電源（電気自動車日産サクラ）

1 4. 公的補助金・助成金

助成事業	助成内容
小学校等休業助成金	新型コロナウイルス感染予防対策費
柏市障害福祉物価高騰対策支援給付金	物価高騰対策
キャリアアップ助成金	正職員転換コース・短時間延長コース

以 上